

医薬品・医療機器等安全性情報

No.326

ダイジェスト

平成27年（2015年）9月
【厚生労働省医薬食品局】

医薬品・医療機器等安全性情報No.326が発行されました。その概要は以下のとおりです。詳細は次の雑誌に掲載される予定ですので、関連症例等についてはこれらをご参照下さい。

日本医師会雑誌（10月号）（1, 2のみ）　日本病院薬剤師会雑誌（11月号）
日本薬剤師会雑誌（10月号）（1, 2, 4のみ）　診療と新薬（9月号）

なお、医薬品医療機器総合機構ホームページ（<http://www.pmdago.jp/>）又は厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/>）からも入手可能です。

1. ワクチン接種と乳幼児の突然死に関する疫学調査事業について

厚生労働省では、ワクチン接種と乳幼児の突然死との関連について検討するため、平成24年12月より前向きの症例対照研究として全国疫学調査を実施しています。

本稿では、本調査事業の概要について紹介します。

2. 重要な副作用等に関する情報

平成27年8月6日に改訂を指導した医薬品の使用上の注意のうち重要な副作用等について、改訂内容等とともに改訂の根拠となった症例の概要等に関する情報を紹介します。

① 滅菌調整タルク

② パニツムマブ（遺伝子組換え）

3. 使用上の注意の改訂について（その267）

次の医薬品について「使用上の注意」の改訂内容等を記載しています。

ヒドロキシジン塩酸塩、ヒドロキシジンパモ酸塩、メマンチン塩酸塩、デフェラシロクス、ポマリドミド、ザナミビル水和物、ラニナミビルオクタン酸エステル水和物

4. 市販直後調査の対象品目一覧

平成27年8月末日現在、市販直後調査の対象品目を紹介します。